

## 三保松原にちなんだ作品を展示！

## 「第4回名勝三保松原・清見潟展」開催

◆ アピールポイント	<p>■三保松原を題材にした浮世絵や戦前の絵葉書のほか、タティングレース作家が今回のために三保松原をイメージして制作した作品を展示します。</p> <p>■古典作品とともに、現代作家が表現した三保松原の美をお楽しみください！</p>
◆ 日時・期間	令和6年3月3日（日）まで開催 9:00～16:30
◆ 場 所	三保松原文化創造センター「みほしるべ」1階展示室内 (清水区三保 1338-45)
<p>◆ 内容など</p> 	<p>主催：NPO 法人 三保の松原・羽衣村 共催：静岡市</p> <p>タティングレース作家の<sup>たかぎけいち</sup>高木桂一氏（静岡市在住、日本アートクラフト協会常任理事）が、能「羽衣」で演者が付ける<sup>かんむり</sup>冠をイメージし制作した作品のほか、平安時代の牛車、花車とヨーロッパの馬車をコラボレーションした「夢の馬車」等全8作品を展示します。</p> <p>サイト URL : <a href="https://miho-no-matsubara.jp/event/archives/20240210">https://miho-no-matsubara.jp/event/archives/20240210</a></p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="544 1252 823 1592">  <p>「羽衣」高木桂一</p> </div> <div data-bbox="932 1317 1345 1592">  <p>「夢の馬車」高木桂一</p> </div> </div> <p>※タティングレースとは シャトルという小さな道具に巻いた糸で結び目をつくり、模様を作っていく結びの技法です。1800年代頃に王侯貴族の女性たちの間で愛され、日本には明治時代に伝わりました。</p>

別紙資料 無

ぜひ期間中の取材をお願いします！

## 【問い合わせ】

(主催) NPO 法人三保の松原・羽衣村  
理事長 遠藤まゆみ  
電話 054-334-1236

【担当課】文化財課 三保松原文化創造センター  
(清水区三保 1338-45)

担当：小林・山田 電話 054-340-2100